

THE IMPLANT

YOKOHAMA IMPLANT CENTER INTERVIEW

朝日新聞

エリア広告特集



岩本 宗春 氏

医療法人 春光会
岩本歯科医院 理事長

インプラント治療の先進国でもあるスウェーデンとアメリカで研究と技術研鑽を積み重ね、豊富なインプラント治療実績を誇る。世界のインプラント治療を牽引するドクターとのコラボレート治療も多く、常に世界レベルの視点でインプラント治療にあたっている。著書に「世界一うけたい歯医者の本」(幻冬舎ルネッサンス)がある。



絶え間ない研究心と、豊富な経験に裏打ちされた技術で、日本のインプラント治療をリードする。
岩本ドクターに訊く。



岩本ドクターの「セミナー」開催。

インプラントのすべてがここに。

セミナー参加者の声をお聞きください。

「なんでも聞ける」がうれしいですね。 Aさん・50代・女性
「こんなこと聞いたらはずかしい」「お金のことはちょっと聞きにくい」と思っていたのですが、岩本先生が一つひとつの質問に真剣に耳を傾けてくれて、懇切丁寧にわかりやすくこたえてくれるんです。おかげで、モヤモヤが一気に吹っ切れた感じがですね。歯に対する意識も変わりました。

歯医者選びのポイントがわかりました。 Tさん・60代・男性
歯は一生付き合っていくものですから、歯医者も慎重に選びたいもの。でも、街にはたくさんの歯医者があって、どれを選んでいいのか迷ってしまいます。そんなとき、岩本先生から聞いたのが「歯医者を選ぶときのポイント」。とても参考になりましたね。いい歯医者が見つかりそうです。

歯に希望をもつことができました。 Eさん・70代・女性
歯を失ってから数年。口を開けて笑うことも、食事をおいしくいただくこともできなくなり、ずっと悩んでいたんです。半分あきらめていたのですが、「もしかしら」という想いでセミナーに行き、岩本先生の話聞きました。歯だけでなく、これからの人生にも希望をもてたような気がします。

岩本ドクターの「無料セミナー」開催!

インプラント治療を受ける際の「歯医者選びのポイント」を、参加者にプレゼントする本を使いながらわかりやすく解説いたします。

7月25日(日) / 第1部 11時~ 第2部 14時~ 第3部 16時~

●申込締切:7月20日(火) ●定員:先着順となります。埋まり次第締切とさせていただきます。●ご参加いただいた方全員に岩本ドクターの本をプレゼントいたします(広告主提供)。*セミナー後は個別相談を承ります。ご希望の方は予約時にお申し付けください。

無料相談は、随時受付しております。お気軽にご連絡ください。

セミナー会場のご案内



- JR関内駅: 徒歩5分
- 横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅: 徒歩1分
- みなとみらい線・日本大通り駅: 徒歩10分

〒231-0032 横浜市中区不老町3-15-1 1F
横浜インプラントセンター

「無料セミナー」「無料相談」のお申し込み・お問い合わせは

0120-1-46184

メールでのお申し込み・お問い合わせも受付けております。 info@yic.ac

Dr. IWAMOTO



その治療の質が問われる時代へ。

豊富な実例をもち、日本のインプラント治療をリードする「岩本ドクター」に、横浜インプラントセンターがインタビュー。現在、インプラント治療を検討されている皆さまの気になる歯医者選びのポイントから、CTスキャンや顕微鏡を用いたインプラント治療、歯の健康の重要性まで、詳しくお伺いしました。



CTスキャンや顕微鏡を用いたインプラント治療が世界のスタンダードなんです。

インプラント治療を受ける際の歯医者選びのポイントは？

今世の中にはインプラント治療に関する情報が溢れ、歯医者の看板にはインプラントの文字が並んでいます。きっとインプラント治療を検討している方は、どこか歯医者に行けばいいか悩んでいることでしょう。歯医者選びのポイントは、著書でも述べていますが、まず「インプラント手術はだれが行うのか」を聞くこと。もし「私はやりません」難しい手術は別の先生に」とたえたら、別の歯医者に行つた方がいいでしょう。責任をもって、執刀する医師に診断してもらい、説明を聞けるような歯医者を探すことが、インプラント治療を受ける上で非常に重要なことです。また、院内を見学できれば理想的です。インプラント治療は外科治療なので、専用の手術室はもちろん、麻酔システムやリカバリールーム、感染予防のための設備などが充実しているかどうかも要チェックです。

世界レベルのインプラント治療を可能にするものとは？

歯科医療用のCTスキャンや顕微鏡などの、歯科医療設備を備えていることも、歯医者を選ぶ際の重要な条件です。CTスキャンは、歯科診療において血管や骨、神経を映し出す地図の役割を果たします。診断に、手術のシミュレーションに、患者さまへの説明に、なくては



ステファン・ランドグレン氏(ウメオ大学口腔外科主任教授)と

ならないものとなっています。一方の顕微鏡は、わかりやすく言うところドクターの「目」。これまで肉眼では見えなかった部位を、ミクロの世界ではっきり確認しながら治療することが出来ます。もちろん、繊細で緻密なインプラント外科手術においても非常に大きな役割を果たします。顕微鏡を使って術野を確認しながらの手術は、顕微鏡を使わない場合と比べると、後者はまるで、目隠しをされた状態で手術をしているかのような、そのような設備を用いた歯科医療が、世界のスタンダードとなるインプラント治療を可能にするのです。

どのような方でもインプラント治療は可能？

残念ながら、世界中でも日本のインプラント治療は遅れていると言わざるを得ません。患者さまがインプラント治療を歯医者にご相談した際、「治療できない」と言われてしまうことがあります。たとえば、長い間ブリッジや入れ歯をしていて骨に刺激が与えられず、骨がやせてしまい「オスは無理」と判断されるケース。しかし、どんなに骨が薄くやせてしまった場合でも、その人の口腔内に合わせた手術方法は常に進化しています。その進化に対応している歯医者においては、「可能にする治療法」を提案することができるようになっています。だからこそ、「オスは無理」と言われた方でも、インプラント治療を諦めないでほしいのです。

歯の健康がカラダの健康の礎になるとも言われています。

歯が無いとカラダにどのような影響が？

歯が抜け落ちて無くなると、物が噛めなくなり、著書でも語っていますが、「歯で噛む」という行為は、歯と歯がカチカチと当たる振動が脳に伝わり、また、顎の筋肉を動かすことで脳の血行が良くなり、脳を活性化させるとも言われています。ですから、自分の歯で噛むことを忘れてしまうと、いきいきとした生活ができなくなる可能性があるのです。また、歯が抜けるとその周りの歯に余計な圧力がかかり、健康な歯の老化にもつながります。この悪循環で次々に歯が抜けてしまうこともあり、自分の歯で噛むことができるときには、あたり前のことで気づきませんが、歯を一本でも無くしてみると、「自然に笑うことができな」「固い物が自由に食べられない」「歯や口がいつも気になる」「はつきり話せない」「頭痛に悩まされる」「気分が憂鬱になる」など、歯以外の様々なものを失うことに気がつき、歯は物を噛むだけのものではありません。「カラダのバランスを整えるベースメーカー的な存在」であると言えます。重要なのは歯が抜けた後。現在では、ブリッジや部分入れ

歯などが主流ですが、いずれも一時的な「歯の代用」でしかありません。インプラント治療はこれらとは異なり、自分の歯のように自然に付き合っていくことができる治療法です。

歯周病をそのまま放置しておく？

最近では、歯周病は様々な病気の感染源になっているという注目がされています。単に歯の病気としか考えられていなかったところから、全身に影響を与える可能性があることがわかってきたようです。歯周病を軽く考えて放つ

患者さまを笑顔にするのが私たち歯医者の使命だと思えます。

岩本ドクターに相談される方とはどのような方ですか？

はじめてインプラント治療を受ける方はもちろん、オェが無理と言われた方も多くいます。中には、すでにインプラント治療を受け、インプラント部分がかぶるなり、膿がたまるといった不具合が生じ、相談に来られる方もいます。それは、最初に受けた治療の仕方や素材によって、再治療が必要になる場合があるからです。インプラントの再治療は、初診で治療した場合に比べ、費用は3倍ほどかかると言われています。それはばかりか、治療に要する労力も何倍もかかるだけでなく、大変難しい治療となります。このようにリスクの高い再治療を受けないために、最初にしっかりとした方針に基づいた治療をする歯医者を探すことが大切です。設備が整い、豊富なインプラント治療

の実績を誇る歯医者には、遠方から足を運ばれる患者さまも少なくないようで、相談の電話なども多いようです。実際に来院された方の中には、ドクターに「解決する方法はありますか」と言われて、涙を浮かべる患者さまもいるそうです。

岩本ドクターの理想とする歯医者とは？

インプラント治療は、歯科用高性能CTスキャンと高精度マイクロスコープ(顕微鏡)の登場により、大きく変わりました。そして、患者さまはより信頼のおける治療を受けることが可能になりました。歯科医療の世界は日進月歩。驚くようなスピードで進化しています。私は、そんな今のインプラント治療を、患者さまが理解できるような平易な言葉で、簡単にシンプルに、日常会話のこのように説明できる



よう心がけています。そして、安心して治療を受けていただき、最高の笑顔をつくることを誇りと思える歯医者でありたいと常に願っています。日本国内のみならず、世界を見渡してみても、星の数ほどいる歯医者の中で名医と呼ばれる確かな腕をもつ歯科医師は、あくわすかと言われている。いつの日も、その名匠の中の一人と呼ばれるよう、勉強と研鑽を重ね、スキルを磨き、世界のスタンダードと言われるインプラント治療を、より多くの患者さまに提供していきたいと考えています。

セミナーに参加してから、親しいおつきあいをさせていただいております。

